

原子力災害に起因し、福島浜通り地域にとって必須のテーマ

- (1) 原子力災害、東日本大震災からの復興創生に資する研究
- (2) 浜通り地域の厳しい状況を発展的に活用する研究
- (3) ロボット・IoT等の最先端技術の中核とした実用化重視の研究

関連発展産業(例)

新産業創出分野

ロボット

- ドローン、空飛ぶクルマ、自動運転、サービスロボット、災害ロボット、インフラ点検ロボット等
- 機器開発のほか、運行ルールや安全基準等の評価実証
- ORTFのほか、事故原発、帰還困難区域等を研究環境として活用

第一次産業

- ICT技術を活用したスマート農業、フードチェーン全体のICT化、ほ場の土と水のデータ分析(見える化)等
- 営農者がいない大規模農地を研究環境として活用

エネルギー

- 次世代産業(ロボット、自動運転等)のキーデバイスとなるバッテリー等

廃炉

- 廃炉・廃炉技術応用研究(ロボット、放射線センサー、耐放射線機器、研究成果の共通プラットフォーム化等)

放射線安全・健康

- 健康・環境影響フォロー、放射線医療
- 風評・リスクコミュニケーション等

ロボット・IoT等の最先端技術

産学官連携

ロボット産業

スマート農業

再生可能エネルギー
(分散型エネルギー・蓄電池等)

極限環境ビジネス
(宇宙等)

健康医療ビジネス
(放射線内用療法・健康医学等)

原発事故対応
環境回復分野